

7月14日(土)

7月15日(日)

7月16日(月・祝)

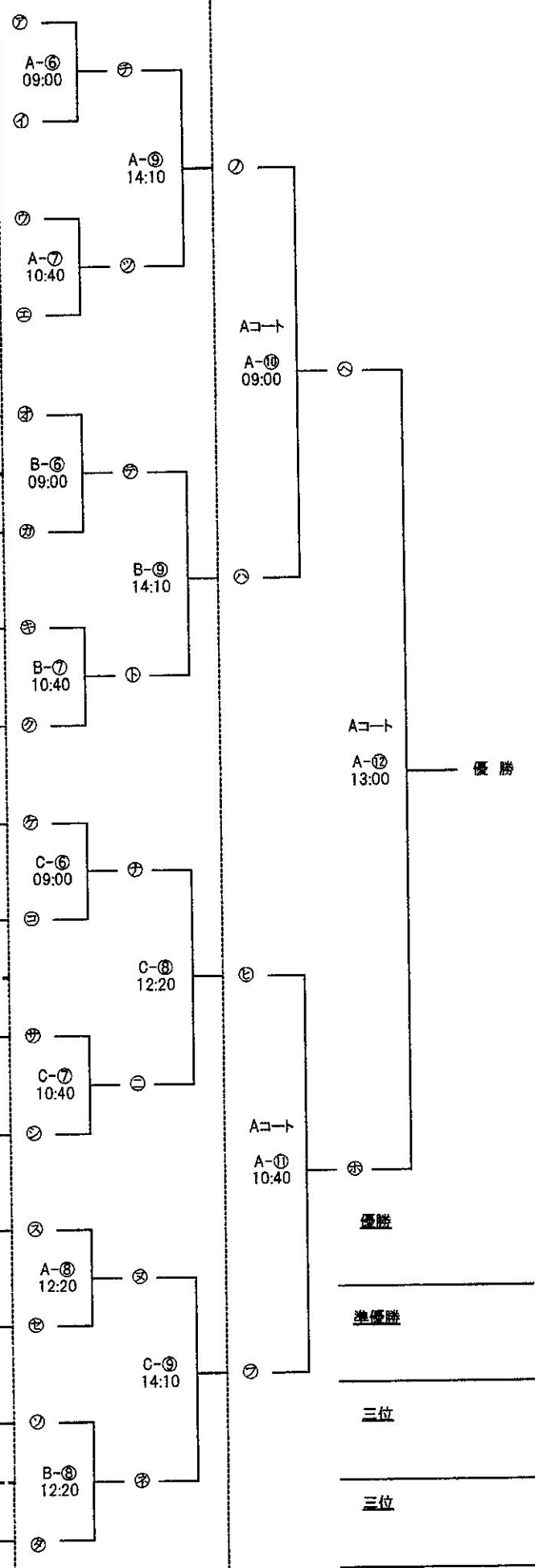
【Aコート】

【Bコート】

【Cコート】

【AコートB】

1. 豊岡ポニーズ (豊岡市)	A-① 09:45
2. ベースボールキッズ丹波 (丹波町)	
3. 西脇ワイルドキッズ (西脇市)	A-② 11:25
4. 夢前ベアーズ (姫路市)	
5. 浜手リトルウェーブ (加古川市)	A-③ 13:05
6. 佐用WHARPジュニア (作用町)	
7. TAKASHO DRAGONS (高砂市)	A-④ 14:45
8. 稲野エンジェルス (伊丹市)	
9. 八条ラプターズ (豊岡市)	A-⑤ 16:25
10. 柏原スターズ (丹波市)	
<hr/>	
11. 安室ゴールデンスターズ (姫路市)	B-① 09:45
12. 九会野球スポーツ少年団 (加西市)	
13. 三江ワイルドウィングス (豊岡市)	B-② 11:25
14. 双葉クラブ (相生市)	
15. 加古川スターズ (加古川市)	B-③ 13:05
16. 豊富ジュニアーズ (姫路市)	
17. 猪名川ヤンキース (猪名川町)	B-④ 14:45
18. 福崎野球スポーツ少年団 (福崎町)	
19. 五荘エンゼルス (豊岡市)	B-⑤ 16:25
20. 多可ジュニアベースボールクラブ (多可町)	
<hr/>	
21. 神南ホープス (姫路市)	C-① 09:45
22. 東谷ハンターズ (川西市)	
23. 清和台少年野球クラブ (川西市)	C-② 11:25
24. 白金メッツ (猪名川町)	
25. 武庫が丘シルバース (三田市)	C-③ 13:05
26. 北条野球スポーツ少年団 (加西市)	
27. 香寺クラブジュニア (姫路市)	C-④ 14:45
28. ウッディボーイズウエスト (三田市)	
29. 日高少年野球団 (豊岡市)	C-⑤ 16:25
30. 野口南軟式少年野球 (加古川市)	
<hr/>	
31. 小坂ブラッキーズ (豊岡市)	



平成 30 年度

第 17 回若獅子杯争奪少年野球大会開催要項

- 1 趣 旨 大会を開催することにより、団員がスポーツをする喜びを経験し、より成長するための機会を与え、本大会を通じて団員、指導者等が相互の交流を深め、スポーツ少年団活動をより一層促進することを目的とする。
- 2 主 催 豊岡市少年野球連盟
- 3 後 援 豊岡市・豊岡市教育委員会・読売新聞豊岡支局
- 4 協 賛 内外ゴム株式会社・(株)共同写真企画・可愛人屋
- 5 期 日 平成 30 年 7 月 14 日(土)・15 日(日)・16 日(月祝)
- 6 会 場 兵庫県豊岡市日高町名色 88-50
兵庫県立但馬ドーム Tel 0796-45-1900
- 7 開会式 平成 30 年 7 月 14 日(土) 8:45

(受付開始 7:30～ 但馬ドームグラウンド入り口にて)

- ※ 団旗・プラカードを持参下さい。
- ※ 選手全員による記念撮影を行いますので、受付終了後役員の指示に従って順次、開会式までに写真撮影を行って下さい。

8 試合要領

- ① 公認野球規則、全日本軟式野球連盟(競技者必携)特別規則を採用する。
- ② 内外ゴム社製軟式 C 号球使用。塁間 22m、投手板一本塁間 15m とする。
- ③ 6 回又は 80 分を越えて次の回に入らない。同点の場合は抽選とする。
但し、後攻チームが勝っている場合に限り 75 分経過していれば、裏の攻撃をせず試合終了とする。
準決、決勝戦に限り 90 分制限有りの 6 回とし、同点時は特別延長とする。
(特別延長：無死満塁で前打者 3 人が塁を埋め、次打者が打席に入る。)
- ④ 3 回 10 点差、5 回 7 点差コールドを適用する。
- ⑤ イニング制限は、あり。投手の投球制限については、健康維持を考慮し、一日 6 イニングスまでとする。
投球イニングスに端数が生じたときの取り扱いについては、3 分の 1 回未満の場合であっても、1 イニング投球したものと数える。

- 9 参加資格 五年生以下で構成されたチームで、期間中、全日程参加可能なチーム
- 10 参加チーム数 31 チーム
- 川西市(2)・加西市(2)・三田市(2)・西脇市(1)・伊丹市(1)・加古川市(3)・高砂市(1)・姫路市(5)・福崎町(1)・相生市(1)・多可町(1)・猪名川町(2)・丹波市(2)・豊岡市(6)
- 11 参加料 1万円/1チーム ※受付時に宜しくお願いします。
- 12 表彰 優勝 準優勝 三位 (2チーム)
- 13 個人情報の取扱いについて
大会参加申込にかかわる主催者・管理者が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成および作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・掲示板・大会記録集・報道関係への提供等)、その他大会運営および大会開催に必要な連絡等のみ使用する。
- 14 連絡事項
- ① チーム割り当てによる審判員は、派遣チームより技能があると認められた者で、必ず審判にふさわしい服装を着用。ユニフォーム及びアンダーシャツのままの墨審は厳禁とする。
チームの帽子(野球帽)ではなく、審判用のものを御用意下さい。試合開始30分前に受付する事。
尚、インジケーター・刷毛等は各自(各チーム)が持参すること。
 - ② 次のことは禁止する。
 - 1) ベンチ入り指導者の試合中の喫煙(ベンチを出ての喫煙も含む)
 - 2) 試合を故意に遅らせること。
 - 3) グランド内で私服でのキャッチボール及びノックをすること。
 - 4) 監督、コーチ等ベンチに入っている人がサングラスをかけること。
 - 5) 本部席に必要以外に立ち入ること。
 - 6) メガホン、鳴り物(笛、太鼓、ペットボトル等)による応援。
 - 7) ベンチへの携帯電話持ち込み。
 - 8) 選手及び審判に対する個人攻撃は厳禁とし、選手に対する指導者の侮辱や応援の保護者による選手への野次
 - ③ 球場は公共施設であり、ゴミは必ず各チーム持ち帰ること。
 - ④ 忘れ物の無いように、個人の荷物にはチーム名、名前を書いて下さい。
 - ⑤ 大会規則を必読の事。

大会規則

◆【試合要領】◆

- ① 公認野球規則、全日本軟式野球連盟（競技者必携）特別規則を採用する。
- ② 内外ゴム社製軟式C号球使用。塁間22m、投手板一本塁間15mとする。
- ③ 6回又は80分を越えて次の回に入らない。同点の場合は抽選とする。但し、後攻チームが勝っている場合に限り75分経過していれば、裏の攻撃をせず試合終了とする。
準決、決勝戦に限り90分制限有りの6回とし、同点時は継続打順で特別延長とする。
(特別延長：無死満塁で前打者3人が塁を埋め、次打者が打席に入る。)
- ④ 3回10点差、5回7点差コールドを適用する。
- ⑤ イニング制限は、あり。投手の投球制限については、健康維持を考慮し、一日6イニングまでとする。
投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回未満の場合であっても、1イニング投球したものと数える。

◆【大会運営】◆

- ① 開、閉会式には団旗・プラカードを持参すること。大会初日の組み合わせは代理抽選による。
- ② 試合中、移動中の事故、負傷についてはチーム代表及び保護者で対応する。
- ③ 監督30番、コーチ29、28番、選手は0～99番（主将は10番）の背番号を着ける事。
(スパイクのメーカー及び色は同一でなくても可とする。)
- ④ 試合開始予定時刻の30分前、又は前の試合の4回終了時に、監督と主将が本部にメンバー表5通を提出して、トスを行うこと。 ※ メンバー表にはフルネーム、ふりがなを記入する。
- ⑤ ベンチには選手、監督、コーチ、スコアラー、代表等で登録された者以外は、入れない。但し、熱中症対策の救護係として2名のベンチ入りを認める。
- ⑤ 大会期間中の途中棄権は厳禁とします。
- ⑥ 最終日、準決勝で敗退したチームは3位確定で、決勝戦前に3位表彰式を行う。

◆【試合運営】◆

- ① 選手及び審判に対する個人攻撃は厳禁とし、選手に対する指導者の侮辱や応援の保護者による選手への野次も厳禁とする。メガホン、鳴物（太鼓・ペットボトルなど）による応援は禁止します。
- ② シートノック、ボール回しは行わない。
- ③ 攻守交代は駆け足で行い、代理捕手はJSBB公認のマスク（スロートガード付き）、プロテクター、レガース、ヘルメット、ファールカップを使用のこと。
- ④ 各チームにて1名ずつボールボーイ（大人可）を出して下さい。子供の場合はヘルメット着用（準決・決勝を除く。）
アナウンスを行いますので放送係（なるべく女性）は速やかに準備を行うこと。
- ⑤ 審判に対するお茶は3回終了時（または40分経過後）には一塁側チーム、試合終了時には三塁側チームが出してください。

◆【審判員】◆

- ① チーム割り当てによる審判員は、派遣チームより技能があると認められた者で、必ず審判にふさわしい服装を着用。ユニフォーム及びアンダーシャツのままの塁審は厳禁とする。チームの帽子（野球帽）ではなく、審判用のものを御用意下さい。試合開始30分前に受付する事。